



名古屋市科学館様プラネタリウム隣に  
新設された気象測定装置

## 名古屋市科学館様 気象観測装置更新！

名古屋市科学館様は名古屋市中区の白川公園内にある市立の科学館です。1963年「天文館」、1965年「理工館」、1989年「生命館」の3館を開館し、2011年3月に天文館と理工館がリニューアルされました。球体の施設である天文館のプラネタリウムの人気は高く、平日でも開演前から行列になっています。月ごとにテーマを替えて、星の神話以外にもその月の天文現象や宇宙の膨張、ブラックホールといった天文学的な内容までも、学芸員が自ら制作したCGや最新映像機器等を駆使しながらわかり易く解説してくれます。気象観測装置は、2002年に納入し気象データは理工館の展示室で表示されていましたが、今回の改築整備に伴い、観測機器はプラネタリウムの隣の屋上に新設されました。屋内の処理装置も更新され、気象データは常設の展示室で子供たちの科学的な興味を促す展示となっています。

ここでも明星電気の気象観測装置が、地域や子供たちの教育に役立てられています。

(当社営業担当: 関西支店 滝沢一之)



RD-08A簡易GPSゾンデ受信システム  
(イメージ画像)

## 南極での観測に 明星電気のGPSラジオゾンデが採用されました！

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立極地研究所様により、明星電気の「RD-08A簡易GPSゾンデ受信システム」が採用されました。

同研究所では、極域下層大気中の物質循環を調査するために、明星電気製のGPSラジオゾンデを利用して気象データを収集します。そして、今回、採用して頂いた「RD-08A簡易GPSゾンデ受信システム」により収集したデータを受信し、データ解析を行います。明星電気の製品は、極寒の地南極でも活躍しています。

(当社営業担当: 九州支店 池尻秀人)



第1部の様子: 超小型衛星の模型を手に  
夢が実現すると説明

## 伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校様の アカデミックセミナーに協力しました！

7月15日、伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校様にてアカデミックセミナーが開催され、生徒及び先生400名を対象に田口品質保証本部長と練木シニアエキスパートが講演を行いました。第一部の田口品質保証本部長は、「伊勢崎から宇宙へ」と題して「はやぶさ」「かぐや」などを紹介し、来年打ち上げ予定の当社製超小型衛星の模型を見せながら、今回の講演の題名通り「伊勢崎から宇宙へ」の夢がもうすぐ実現すると説明をしました。

第二部では、練木シニアエキスパートが「地震のはなし」をテーマに、地震波の仕組みの動画説明や当社のQCASTを使用した緊急地震速報のシミュレーションを行い、生徒のみならず先生にも理解していただけたことと思います。質疑応答は時間内に終わらず、セミナー終了後に聞きにくる生徒や先生もあり、「宇宙にはあまり興味がなかったけれど、話を聞いてとても興味が湧きました」と生徒からの声もあり、当社の技術力をアピールできた講演会となりました。

(当社営業担当: 新商品開拓グループ 練木道夫)



第2部の様子: QCASTを使用した  
シミュレーションを実施

## FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、～人と社会の豊かな環境づくりに貢献する～を  
テーマに水中から宇宙までをカバーする世界のトータルソリューションプロバイダーを目指します。